

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 企業理念

時空を超えてヒトやモノをつなぎ、豊かな社会を創造する

売上高  
50億円営業利益  
4億円EBITDA  
7億円

## ② 中長期の経営戦略

## 1. ボイスコミュニケーション事業

SBC・NX-B5000等ネットワーク技術をベースにした音声技術製品。クラウドPBXやコンタクトセンター関連サービス、U-cube等クラウドサービスの拡大。

## 3. NextGen CaMPの活動

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ等18社が加盟。パートナー組織化による情報・技術交流の推進。

## 2. Enablerサービス推進

ソフトウェアPBX・SBCをクラウド事業者へ提供し、サービスメニュー立ち上げ・拡充を支援するビジネスモデル。

## 4. コミュニケーションDX事業

AI音声認識を活用した工事KYソリューション、BPMシステムによる業務効率化、特殊電話詐欺対策等の新規事業展開。

## ③ 対処すべき課題

## ① 人材確保と働き方改革

- ・ 高度な専門知識を持った技術者の確保
- ・ 柔軟な働き方制度の導入・テレワーク選択肢の拡大
- ・ 優秀人材の採用・育成推進

## ② 収益力の向上

- ・ サブスク型事業・サービスの強化
- ・ 保守サービス・クラウドサービスの成長促進
- ・ 新規プロジェクトの採算管理・スケジュール管理改善

## ③ 品質向上と新製品開発

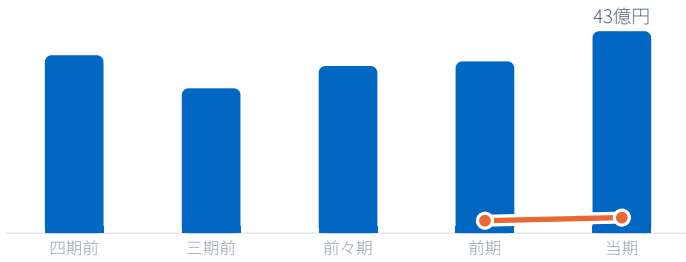
- ・ 通信事業者基準への適合と品質確保
- ・ AI音声認識分野における産学連携の深化
- ・ 広報活動によるソリューション認知向上

## 面接で使えるポイント

- ・ 2028年度に売上50億円、営業利益4億円達成を目指す中で、サブスク型ビジネスモデルへの構造転換が進行中。
- ・ NTT技術者を中心に創業。キャリアグレード品質を実現し、大手通信事業者向けのSBC・音声技術製品で大きな役割を果たしている…
- ・ AI音声認識を活用した工事KY等新規事業と、18社が参加するNextGen CaMPによるパートナー連携で…

証券コード 3842

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに  
株式会社ネクストジェン 事業要約  
…

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ -（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高  
43億円営業利益率  
7.7%財務健康度  
62点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 51.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
787万円

情報・通信業内 112位/592社

平均年齢  
47.8歳

情報・通信業内 27位/593社

平均勤続  
9.1年

情報・通信業内 164位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【材料】株式会社ネクストジェン：2026年3月期通期決算説

